

別紙 1 - 3

都道府県センター普及啓発・広報事業 事業効果報告書

事業の名称	都道府県センター普及啓発・広報事業 (山形県地球温暖化防止活動推進センター)	
事業実施者	団体名	山形県地球温暖化防止活動推進センター (特定非営利活動法人 環境ネットやまがた)
	所在地	山形県山形市城西町一丁目7番19号
事業内容	地球温暖化防止活動推進員、地球温暖化対策地域協議会等と連携し、県内4地域他で、その地域の特性を踏まえた、地球温暖化防止に関わるセミナーやキャンドルナイトなどのイベントを行った。また、その中で、パネル展示やメッセージの発信等により、温暖化防止行動やそれにつながるライフスタイルの提案等を行った。 (1) 庄内地域での活動 (2) 村山地域での活動 (キャンドルリレー in 村山) (3) 置賜地域での活動 (4) 最上地域での活動 (5) 省エネ家電の普及啓発 (6) その他の地域	
実施手法	実施内容の詳細は、別紙2参照。	
事業効果	県内35市町村のうち、14市町で普及啓発事業を行なうことができた。また、今年度新たに、3市(村山市、寒河江市、酒田市)で活動することができ、それにより連携団体も増え、県内での温暖化防止ネットワークをさらに広げることができた。また、連携後に温暖化対策地域協議会を設立した市や、温暖化防止活動推進員の委嘱を受けた人がいた。 総普及啓発人数(参加者): 80,487人 CO2削減見込み: 上記参加者がイベント参加後、温暖化防止のため、家庭で以下の省エネ行動を行った場合 ・「冬の暖房を20℃設定にする」 =年間で電気53.08kWhの省エネ、CO2削減量 29.5kg ・「不必要な時は消灯する(白熱電球の場合)」 =年間で電気19.71kWhの省エネ、CO2削減量 10.9kg ・「テレビをみていないときは消す(ブラウン管の場合)」 =年間で電気31.86kWhの省エネ、CO2削減量 17.7kg (CO2削減量は、省エネルギーセンター「家庭の省エネ大辞典」より) 上記より、CO2の削減見込みは、 (29.5kg+10.9kg+17.7kg)×80,487人=4676.29トン(年間)	

「都道府県センター普及啓発・広報事業（山形県）」（2008年度）

1、事業の概要

地球温暖化防止活動推進員、地球温暖化対策地域協議会等と連携し、県内4地域他で、その地域の特性を踏まえた、地球温暖化防止に関わるセミナーやキャンドルナイトなどのイベントを行った。また、その中で、パネル展示やメッセージの発信等により、温暖化防止行動やそれにつながるライフスタイルの提案等を行った。

2、事業内容

（1）庄内地域での活動

庄内地域で開催された以下のイベントとタイアップし、その中で、温暖化防止ブースの出展（パネル展示等）やキャンドルナイト、シンポジウムを行いながら、温暖化防止の普及啓発活動を行った。

- ・「第3回森と水そして月光のしらべ」

開催日：6月14日（土）

実施場所：月山ダムたしろ広場（鶴岡市）

実施内容：「森と水そして月光のしらべ」のコンサートで、昼は温暖化防止ブースを出し、パネル展示を行った。また、夜は、キャンドルナイトを行ったことと、ステージ上から温暖化防止メッセージの発信を行った。

参加人数：1,300人

連携先：地球温暖化防止活動推進員、庄内地域地球温暖化対策協議会、森と水そして月光のしらべ実行委員会、庄内総合支庁環境課

- ・「庄内まちづくりプロジェクト～庄内環境フェス'08～」

開催日：6月29日（日）

実施場所：庄内空港 緑地公園（酒田市）

実施内容：会場内で温暖化防止ブースを出し、パネル展示を行った。また、参加者に「エコメッセージ」として、自分がこれからやる省エネ活動を紙に書いてもらった。なお、別のブースで、使用済みの廃食油からキャンドルをつくり、参加者に体験してもらった。

連携先：地球温暖化防止活動推進員、庄内地域地球温暖化対策協議会、庄内総合支庁環境課、社団法人鶴岡青年会議所、社団法人酒田青年会議所、社団法人庄内中央青年会議所

参加人数：1,200人

- ・「環境フェアつるおか'08」、「10周年記念地球温暖化防止シンポジウム」

開催日：9月27日（土）、12月14日（日）

実施場所：小真木原総合体育館（鶴岡市）

実施内容：「環境フェアつるおか'08」では、温暖化防止スペース内でのパネル展示（全国センターからの借用物含む）、チラシ配布や「1人1日1kgCO₂削減家庭のアクション（県事業）」への参加呼びかけを行った。また、「10周年記念地球温暖化防止シンポジウム」では、講演会や映画不都合な真実の上映、パネルディスカッションを行った。なお、鶴岡市ではシンポジウム開催後、温暖化対策地域協議会が立ち上がった。

連携先：地球温暖化防止活動推進員、環境フェアつるおか2008実行委員会、鶴岡市

参加人数：3,200人

(2) 村山地域での活動

村山地域で実施されたイベント（キャンドルナイトを含む）に、温暖化防止の観点から、共通の要素を取り入れる形でメッセージをつないで行く『キャンドルリレー』を行い、温暖化防止の普及啓発活動を行った。

- ・「キャンドルスケープ in やまがた 2008」

開催日：6月16日（土）

実施場所：七日町ほっとなる広場公園、済生館親水空間、商店街協力店舗、文翔館、山形市役所前（山形市）

実施内容：各団体等と連携し、キャンドルナイトを開催した。また、山形市役所前では、七夕にちなんで「エコ」に関する願い事を書くことや、環境スタンプラリーを行った。

夜は、キャンドルを点灯し、その中でミニコンサートを開いた。

連携先：地球温暖化防止活動推進員、七日町商店街青年会、東北芸術工科大学チームE C O、山形大学、山形市、村山地域地球温暖化防止対策協議会（県村山総合支庁環境課）

参加人数：約300人

- ・「第9回 2008. 夏至 100万人のキャンドルナイト～影法師コンサート～」

開催日：6月21日（土）

実施場所：河北町交流館 遊蔵（ゆっくら） 中庭一匠の広場―（河北町）

実施内容：コンサート前に温暖化防止推進員による温暖化や省エネの話を行った。また、会場内に温暖化の現状を示すパネルを設置し、温暖化防止を呼びかけるパンフレットを参加者に配布した。

連携先：河北町環境を考える会、地球温暖化防止活動推進員、村山地域地球温暖化防止対策協議会（県村山総合支庁環境課）

参加人数：約120人

- ・「キャンドルナイト in むらやま」

開催日：6月21日（土）

実施場所：東沢バラ公園（村山市）

実施内容：昼は、「バラまつり」の会場内で、使用済みの廃食油で作るキャンドル作りを行った。（参加者は市民だけでなく、県内外からあった）また、夜は、ろうソクの明かりの元で、温暖化防止や蜜ろうソク作りの話を聞いたりした。なお、準備や当日スタッフとして関わった方が、イベント後、研修を受け、推進員として委嘱された。

連携先：地球温暖化防止活動推進員、市民有志、山形大学、村山市、村山地域地球温暖化防止対策協議会（県村山総合支庁環境課）

参加人数：約250人

- ・「花あかり月うたげ I N花咲かフェア」

開催日：6月21日（土）

実施場所：最上川ふるさと総合公園（寒河江市）

実施内容：キャンドルナイト会場内で、パネル展示やチラシ配布を行った。また、開会式で温暖化防止のメッセージを発信した。

連携先：花あかり月うたげ実行委員会、寒河江市、村山地域地球温暖化防止対策協議会（県村山総合支庁環境課）

参加人数：20,000人

- ・「ゆかたでキャンドルナイト！」

開催日：7月25日（金）

実施場所：上山城周辺（歓迎櫓～城階段）（上山市）

実施内容：「ゆかたまつり」の会場でキャンドルナイトを開催した。キャンドルは、地元有志団体で作った、使用済み廃食油のキャンドルを使用した。また、開会式で温暖化防止のメッセージの発信を行った。

連携先：地球温暖化防止活動推進員、村山地域地球温暖化防止対策協議会（県村山総合支庁環境課）、上山まちづくり塾、十日町商店街、上市市

参加人数：2,000人

- ・「にしかわ秋まつり」

開催日：10月26日(日)

実施場所：西川町間沢（西川町）

実施内容：「にしかわ秋まつり」会場内に温暖化防止ブースを設け、パネル展示やチラシ配布を行った。また、夜にはキャンドルナイトを開催し、その開始前に温暖化防止メッセージの発信を行った。

連携先：地球温暖化防止活動推進員、村山地域地球温暖化防止対策協議会（県村山総合支庁環境課）、まつり実行委員会、西川町

参加人数：5,000人

- ・「キャンドルナイト I N てんどう 2008」

開催日：12月20日(土)

実施場所：天童駅前広場（天童市）

実施内容：天童駅前で、ブースを出し、パネル展示やチラシ配布を行った他、参加者にこれから実践する「エコ」を書いてもらい、そのメッセージにより「エコの木」を作った。なお、夜のキャンドルナイトで使ったキャンドルは、使用済みの廃食油から作ったものを使用した。当日もキャンドル作りを行い、そこで作成したキャンドルを灯したりもした。

連携先：天童市地球温暖化防止対策推進会議、地球温暖化防止活動推進員、村山地域地球温暖化防止対策協議会（県村山総合支庁環境課）、天童市

参加人数：約200人

- ・「1500年日本一大けやき感謝祭 高さ6m、500個で彩る大キャンドル！」

開催日：12月23日(火)

実施場所：東根小学校 大けやき前（東根市）

実施内容：樹齢1200年の大けやきの前で、キャンドルナイトを行った。なお、会場内に温暖化防止ブースを設け、パネル展示やチラシ配布、ストップ温暖化クイズを行った。

連携先：地球温暖化防止活動推進員、地域活性化ボランティアグループ「大けやきわくわく応援隊」、村山地域地球温暖化防止対策協議会（県村山総合支庁環境課）、東根市

参加人数：約100人

- ・「キャンドルナイト in 尾花沢雪まつり」

開催日：2月7日(土)～8日(日)

実施場所：尾花沢サルナート（尾花沢市）

実施内容：雪まつりの会場で、パネル展示や「エコメッセージ」の募集を行った。また、BDF燃料のPRとともに、使用済み廃食油を使ったキャンドル作りを行い、夜、同会場内で灯した。キャンドルを灯す際には、温暖化防止のメッセージ発信も行った。

連携先：快適環境推進尾花沢協議会、地球温暖化防止活動推進員、村山地域地球温暖化防止対策協議会（県村山総合支庁環境課）、尾花沢四大まつり実行委員会、尾花沢市

参加人数：約200人（キャンドル作りのみ）

(3) 置賜地域での活動

置賜地域で、以下の内容で省エネルギーや地球温暖化について考える講座（リサイクルキャンドル教室）を開催した。その中で、温暖化防止の普及啓発を行うとともに、地域住民の意識向上を図った。なお、講座の中身や進め方については実行委員会を開催し、検討した。

- ・「置賜地域リサイクルキャンドル教室」

開催日：8月5日（火）

実施場所：万世コミュニティセンター（米沢市）

実施内容：使用済みの廃食油から作成するキャンドル作りを行った。また、体験の前や後に温暖化や省エネ行動の話をし、学習を行った。

連携先：地球温暖化防止活動推進員、置賜地域地球温暖化防止対策協議会、県置賜総合支庁環境課

参加人数：100人

- ・「リサイクルキャンドル教室」

①開催日：1月31日（土）

実施場所：万世コミュニティセンター（米沢市）

②開催日：2月7日（土）

実施場所：長井市勤労センター（長井市）

実施内容（①、②共通）：

「家庭での省エネに関する寸劇、ブースに分かれての事例紹介（エコドライブ、地産地消、省エネ、リサイクル）、使用済み廃食油を利用したキャンドル作り、環境クイズ」を一連の講座内容として行った。なお、それぞれ作成したキャンドルは、2月7日の長井雪あかり回廊、2月14、15日の米沢雪灯籠まつりで点灯した。また、実施内容は、置賜地域の地球温暖化防止活動推進員が中心となり、実行委員会を開催し、その中で検討・準備した。当日の運営も実行委員がつとめた。

連携先：地球温暖化防止活動推進員、置賜地域地球温暖化防止対策協議会、米沢市地球温暖化対策地域協議会、米沢市、長井市、置賜総合支庁環境課

参加人数：110人（米沢：60人、長井：50人）

(4) 最上地域での活動

最上地域で開催された以下のイベントとタイアップし、その中で、温暖化防止ブースの出展（パネル展示等）やキャンドルナイトなどを行いながら、温暖化防止活動の普及啓発を行った。

- ・「キャンドルナイト in shinjo」

開催日：6月20日（金）

実施場所：新庄駅前アビエス（新庄市）

実施内容：キャンドルナイトの会場内で、温暖化防止ブースを設け、パネル展示やチラシ配布を行った。また、温暖化防止メッセージの発信も行った。

連携先：地球温暖化防止活動推進員、もがみ地球温暖化対策協議会、新庄青年会議所

参加人数：約200人

- ・「もがみ大産業まつり」

開催日：10月12日（土）、13日（日）

実施場所：新庄駅前（新庄市）

実施内容：会場内で、温暖化防止ブースを設け、パネル展示やチラシ配布、「ストップ温暖化クイズ」を行った。また、省エネ・新エネのPRとして、省エネ電球と白熱電球の消費電力比較展示や太陽光パネルの展示、ソーラークッカーによる、実演も行った。

連携先：地球温暖化防止活動推進員、もがみ地球温暖化対策協議会、もがみ大産業まつり実行委員会

参加人数：200人（クイズ回答者）

- ・「新庄雪まつり（キャンドルナイト）」

開催日：2月14日（土）、15日（日）

実施場所：あじさい広場（新庄市）

実施内容：会場内で、温暖化防止ブースを設け、パネル展示やチラシ配布、「ストップ温暖化クイズ」を行った。また、省エネ・新エネのPRとして、省エネ電球と白熱電球の消費電力比較展示やペレットストーブの実演展示も行った。

連携先：地球温暖化防止活動推進員、もがみ地球温暖化対策協議会、新庄青年会議所

参加人数：401人（クイズ回答者）

（５）省エネ家電の普及啓発

温暖化対策のため、省エネ家電の普及促進を目的とした展示・説明等を行った。

- ・「第3回3R推進全国大会」

開催日：10月24日（金）、25日（土）、26日（日）

実施場所：山形ビッグウィング（山形市）

実施内容：会場内に、温暖化防止ブース、グリーン購入ブースを設けた。「温暖化防止ブース」では、パネル展示やパンフレット配布の他、ストップ温暖化クイズを行った。「グリーン購入ブース」では、各団体や環境マイスターの連携により、エコドライブや省エネ家電の普及啓発展示を行った。なお、ストップ温暖化クイズの中でもグリーン購入に関する問題を入れ、普及啓発を行った。

連携先：地球温暖化防止活動推進員、家電環境マイスター、山形県電機商業組合、自販連山形、山形県

参加人数：1日目（5,532人）、2日目（13,786人）、3日目（25,931人）

（６）その他イベント

- ・「とっておきの音楽祭 ～みんなでエコ～」

開催日：9月23日（火）

実施場所：文翔館前広場及び議事堂ホール（山形市）

実施内容：「とっておきの音楽祭 in やまがた2008」において、地球温暖化対策や3R推進の重要性を広く普及啓発する活動を行なった。

- ①エコの森大作戦

葉っぱの形をした紙に自分がこれから実施する「エコ」を、来場者、出演者を書いてもらい、その紙を、木の幹や枝を書いてある紙に貼り付け、エコの木を作った。なお、葉っぱに書いた省エネ行動のCO₂削減量は182kgになった。

- ②シンポジウムとエココンサート

文翔館議事堂ホールを使用して、シンポジウムとエココンサート（ゴスペル）を実施した。

- ③エコブースの展示

①のエコの森大作戦のほか、山形県立山形工業高等学校 教職員ボランティアグループ（BDFの普及啓発）、山形県循環型社会推進課（3R推進）、やまがたマイ箸クラブ（マイ箸の普及啓発）、木質ペレット利用研究会（ペレットストーブの普及啓発）の団体が展示を行った。

連携先：地球温暖化防止活動推進員、とっておきの音楽祭やまがた実行委員会、山形市立第四小

学校（4年生）、山形県立山形工業高等学校、山形県、やまがたマイ箸クラブ、木質ペレット利用研究会
参加人数：300人（エコの森大作戦参加者）

・「第1回やまがた市民活動まつり」

開催日：2月15日（日）

実施場所：霞城セントラル1階アトリウム（山形市）

実施内容：会場内に温暖化防止ブースを設け、パネル展示やチラシ配布を行った。また、「ストップ温暖化クイズ」を行い、参加者に分かりやすく温暖化防止を伝えた。

連携先：地球温暖化防止活動推進員、山形市市民活動連絡協議会

参加人数：57人（クイズ回答者）

3、事業の効果

県内35市町村のうち、14市町で普及啓発事業を行なうことができた。また、今年度新たに、3市（村山市、寒河江市、酒田市）で活動することができ、それにより連携団体も増え、県内での温暖化防止ネットワークをさらに広げることができた。また、連携後に温暖化対策地域協議会を設立した市や、温暖化防止活動推進員の委嘱を受けた人がいた。

総普及啓発人数（参加者）：80,487人

CO₂削減見込み：上記参加者がイベント参加後、温暖化防止のため、家庭で以下の省エネ行動を行った場合

・「冬の暖房を20℃設定にする」

＝年間で電気53.08kWhの省エネ、CO₂削減量 29.5kg

・「不必要な時は消灯する（白熱電球の場合）」

＝年間で電気19.71kWhの省エネ、CO₂削減量 10.9kg

・「テレビをみていないときは消す（ブラウン管の場合）」

＝年間で電気31.86kWhの省エネ、CO₂削減量 17.7kg

（＊CO₂削減量は、省エネルギーセンター 家庭の省エネ大辞典より）

上記より、CO₂の削減見込みは、

$(29.5\text{kg} + 10.9\text{kg} + 17.7\text{kg}) \times 80,487\text{人} = 4676.29\text{トン（年間）}$